

外科、婦人科、泌尿器科などの手術において腹腔鏡などを使用した内視鏡手術が多く行われています。これは腹部に数箇所の穴をあけて、そこからカメラや手術器具（鉗子等）を挿入して手術を行うもので、傷が小さく術後の痛みも少なく回復が早いなどの長所があります。しかし、鉗子等の操作が難しいという短所もあり、それを補うものとして期待されている機械が内視鏡下手術支援ロボット（ダヴィンチ外科手術システム）です。

ロボット手術といっても人の形をした機械が手術を自動に行うわけではなく、ロボットは鉗子類を装着するアームやカメラを備えたロボット本体とケーブルでつながった操作台で構成され、医師は操作台の中に映し出される3D画像を見ながら遠隔操作によってアームを操ることで手術を行っていきます。

腹腔鏡を使用した手術という点では従来の内視鏡手術と同じですが、画像が3Dで、拡大することができることや、ロボット手術で使用される鉗子類には関節があり体内で曲げたり回転させることができるため、従来の内視鏡手術よりも精密な手術ができるとされています。

現在、薬事承認（使用許可）を得

ている適応は消化器一般外科、胸部外科（心臓外科を除く）、婦人科、泌尿器科領域です。しかし現在保険診療で実施できるのは前立腺癌（がん）に対してのみであり、その他は自由診療（保険が使用できない自費診療）となっているのが現状です。前立腺癌に対する本邦でのロボット手術は2006年に自由診療で開始され、2012年に保険適応となりました。ロボット手術は2013年に国内で約6600件行われましたが、このうち約85%が前立腺癌の手術とされています。

前立腺は膀胱の下にある臓器でその役割は主に精液を作ることとされています。そのため高齢男性には必須の臓器ではなく、前立腺癌の手術では前立腺全部を残さず摘出することが必要です。しかし、その周囲には陰茎から戻る豊富な血管や性功能（勃起機能）をつかさどる神経があり、また前立腺内を尿道が貫通しその下には尿が漏れないように尿道を締め付ける尿道括約筋があるため、手術の際には出血が多くなったり、尿漏れや性功能障害などの合併症を生じる可能性があります。これら合併症はロボットを使用した精密な手術を行うことで軽減できると考えられています。しかし、機械を操作す

るのはあくまでも医師であり、ロボットを使用すれば合併症がないというわけではありません。

ロボット手術の利点を生かして悪性疾患（膀胱癌、直腸癌、肺癌等）に対してだけでなく、良性疾患（子宮筋腫、胸腺腫瘍、心臓弁膜症等）に対しても手術が行われるようになってきました。これらはまた自由診療ですが、いくつかの疾患に対する治療に保険適応を目指す動きが出てきています。すでに2014年9月には腎癌、10月には胃がんの先進医療（厚生労働大臣が定めた高度な医療技術を用いた療養）が始まっています。

しかしロボット手術には経済性について大きな問題点があります。本体価格は1台約2億5千万円と高額であり、精密機器であるがゆえに多額の機器維持費用が必要となります。また、鉗子類は、安全性や耐用性の問題よりそのほとんどが10回使用限度となっており、各症例に要する消耗品費用も高額です。高齢化社会を迎え社会保障費が重い負担となっている現代で、従来行われてきた手術をロボット手術に切り替えることの利点がどれほどであるのか慎重に検討していくことが今後の課題であると考えられています。

とされています。

### 日曜・休日に実施している医療機関

午前10時～午後4時

月日	場所	施設名	科目	☎(048)	場所	施設名	科目	☎(048)
6	7	新座 宮崎医院	内・小	042-474-0458	朝霞 新谷医院	内・消内・呼内・循内		461-3238
	14	新座 海江田医院	内・小・神内	042-491-6262	朝霞 はまなか皮フ科クリニック	皮・アレ		476-1223
	21	朝霞 あいかわ循環器内科・内科	循内・内	461-8585	朝霞 まつおか眼科クリニック	眼		450-2030
	28	朝霞 清水小児科医院	小	466-5310	志木 たなか整形外科クリニック	整外・リウ・リハ・麻		486-1010

※当番医は変更になる場合もあります。確認してからお出かけください。

#### ※6月の休日歯科応急診療所

実施日 6月7日(日)・14日(日)・21日(日)・28日(日)  
受付時間 午前9時～11時30分  
場所 新座市休日歯科応急診療所（新座市保健センター）  
健康保険法の規定料金（保険証を必ずお持ちください）  
問い合わせ ☎048-481-2211

#### ※救急医療のお問い合わせ

●埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199  
●埼玉県南西部消防本部 ☎048-460-0123  
※小児救急電話相談 #8000（携帯電話からも相談可能）  
※大人を対象とする救急電話相談 #7000（携帯電話からも相談可能）

☆今月の主な保健衛生週間行事予定 20日または21日は「ダメ。ゼッタイ。（薬物乱用防止）普及運動ヤング街頭キャンペーン」です。